

## 第 21 回東海北陸作業療法学会 一般演題募集のご案内

学 会 長：田中 一彦  
実 行 委 員 長：佐藤 明俊

本学会は下記日程で実施され、演題発表はオンデマンド方式と、優秀演題のみライブ配信で行います。つきましては、会員の皆様から一般演題を募集します。東海地方での発表を通じ、情報交換・意見交換等していただきたいと存じます。  
多数のご応募をお待ちしております。

### I. 応募資格

日本作業療法士協会正会員かつ各県士会正会員（東海北陸作業療法士会：愛知、石川、岐阜、静岡、富山、福井、三重）、及び東海北陸県内の作業療法士養成校に在籍する学生は応募資格があります。

ただし、会員においては演題募集締め切り時点において、2022 年度の会費未納者は応募資格がありません。

### II. 演題・抄録原稿受付期間

演題・抄録受付期間

令和 4 年 5 月 20 日（金）9：00 ～ 7 月 31 日（金）17：00 まで

（場合により、期間が変更することがあります。）

### III. 条件

1) 演題登録は一人一演題に限ります。

演題は必ず一つの演題で完結してください。同一学会で「その 1」、「その 2」と連動するもの（類似したものを含む）は、審査および学会運営に支障をきたすので認められません。これについては厳正に対処いたしますのでご注意ください。

2) 発表形式

一般絵演題はオンデマンド、優秀演題はライブ配信での発表となります。発表時間は 7 分の予定です。

動画の投稿方法は後日ご案内いたします。

3) オンデマンド配信期間

令和 4 年 11 月 12 日（土）12:00～令和 4 年 12 月 11 日（日）12:00

#### IV.発表資料作成について

動画の投稿方法は後日ご案内いたします。

#### V.演題内容に関わる倫理的事項について

##### 1) 対象者の同意について

本文中に倫理的配慮について記載してください。特に対象者の同意についての記載は必須です。

##### 2) 最大限倫理的な配慮を行うこと

研究の計画・実行・分析・演題作成などの過程において、個人の尊厳、人権の尊重などの倫理的配慮を十分に行ってください。また、各大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は、審査を受けた旨を記載してください。

##### 3) 著作権などへの配慮

他の著作物からの引用を行うときには、本文中に出典の著者と発行年数（フルネーム、西暦）を明記し、著作権を侵害しないように注意してください。

##### 4) 学会長の要請に対する協力について

学会長から、演題内容に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。その場合はご協力をお願いします。

#### VI.応募方法

ホームページ上の演題登録からご登録ください。

特にフリーメールや携帯メールでは、メールが拒否されて届かない場合があります。

メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等をご確認の上、お問い合わせ窓口へご連絡ください。

#### VII.演題審査基準

1) 演題は 2 名の審査員により日本作業療法学会に準ずる本学会審査基準に従って採点され、学会長が採択を決定します。審査の結果、一部修正を求めることがありますのでご了承ください。

2) 採択された演題の取り消しはできません。

#### VIII.演題採択結果の通知

最終的な「演題採択結果の通知」は、査読後にメールにて通知します。

#### IX.優秀演題セッションについて

- ・本学会では、優秀演題セッションを用意し、学会期間中に最優秀演題を決定します。
- ・エントリーは演者自身が行いますが、応募者が少ない場合は、学会運営委員にて推薦させていただきます。
- ・最優秀演題の決定は、学会運営委員が行います。
- ・優秀演題に選出された際は、11月13日（日）10時00分～11時00分に優秀演題セッションで口頭発表を予定しています。なお、当セッションは後日、オンデマンドにて配信し、最優秀演題の発表は学会期間中に公開します。

#### X.その他ご案内

- ・演題発表者には生涯教育制度基礎ポイント、学会参加（2ポイント）、発表加算（2ポイント）付与します。
- ・東海北陸作業療法学会学会誌は、ISSN登録をしておりますので、日本作業療法士協会の事例報告登録制度の代替手段ともなります。手続きは各自で行う必要があります。
- ・東海北陸作業療法学会で事例報告として筆頭発表した場合、現職者共通研修「事例報告」を履修となります。手続きは各自で行う必要があります。

お問い合わせ先

Mail 21tokaihokuriku.endai@gmail.com（主体会病院 須寄）